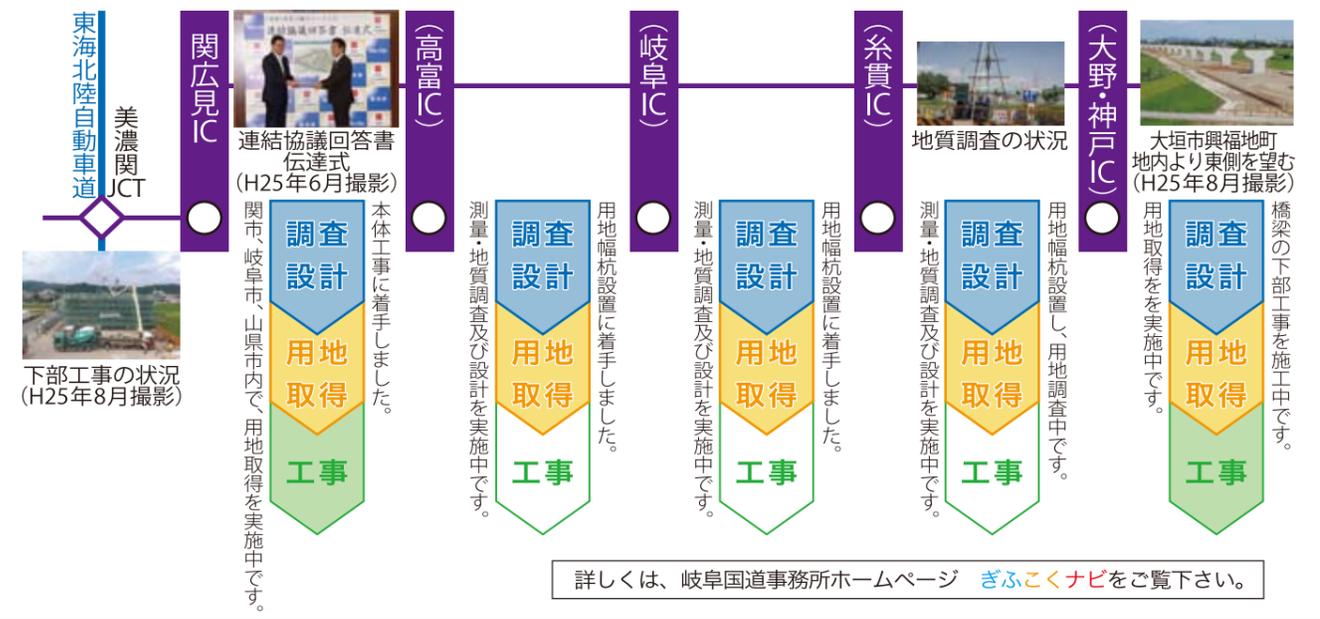


# 東海環状自動車道(西回り)の事業進捗状況

岐阜国道事務所 りんごナビより抜粋



詳しくは、岐阜国道事務所ホームページ りんごナビをご覧ください。

東海環状自動車道も昨年は大垣ICが完成し、今年はいよいよ岐阜市内で工事が着工されることとなりました。平成32年全線開通に向けて全力でこの事業を応援させていただくことはもちろんの事、仮称岐阜IC周辺のアクセス道路の整備についても地元の皆さんの声を聴きながらしっかりと進めていきたいと思ひます。

## 地元活動報告(抜粋)

地元の多くの行事にお声をかけていただけるようになり、活動を通し日々充実した毎日を過ごさせていただいています。

若手の皆さんの勉強会に講師で呼んでいただいたり、少年野球の始球式を務めさせていただいたりすることで、幅広い世代の皆さんと意見交換をさせていただいています。今後も時間がある限り一人でも多くの皆さんの声を聞かせてもらうために走り続けたいと思ひます。



岐阜県議会議員 **長屋こうせい事務所**  
 〒502-0816 岐阜市道三町32番地 デンデンビル3F  
 TEL/FAX 058-232-6343  
<http://ameblo.jp/nagaya-gifukenn>



ご連絡先、お電話番号等の変更がございましたら上記までご連絡ください。

## 平成26年 新春号

(内部討議資料)



### 岐阜県議会議員 長屋光征

### 県政報告

ごあいさつ

平成25年は知事選挙、参議院議員選挙と多くの選挙が行われ多くの県民、市民の皆さんとお会いする機会をいただいた1年となりました。自民党が政権を奪還してから我が国においては、オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定したり、岐阜県、岐阜市においても、東海環状の建設工事(岐阜市内ではいよいよ建設工事が着工)をするなど明るいニュースが入ってくるようになりました。しかし、まだまだ景気回復の実感や将来への不安が解消されていないのも現状でありますので、今後も皆さんが将来に希望が持てるような政治を、そして将来に期待をしていただけるような政治家を目指して努力をまいりますので、ご指導ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。



私の最近のライフワークの1つが岐阜県の魅力や県外に誇れる政策や活動を岐阜県民だけではなく、他県の皆さんに知っていただく事です。9月には小泉進次郎青年局長(当時)に国のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定を受けている岐阜農林高校を視察していただき、生徒の日々の活動や研究課題が全国の農林高校でも上位にあることを知っていただいたり、他県の地方議員の方に岐阜に視察に来ていただいたりしています。自分自身が岐阜に誇りを持ち、より多くの皆さんに岐阜に来ていただけるよう今後も魅力の発信に努めてまいります。

### 岐阜県の魅力ある情報を発信します



10月に自民党青年局中央常任委員会の副議長に就任をさせていただきました。責任を伴う役をお引き受けいたしました。県議会議員としても向上できるチャンスをいただけたと思ひます。それは県外の多くの仲間と出会うことで他の都道府県が取り組む先進事例を知ることができたり、岐阜県の魅力を発信することもできるからです。今後も岐阜のために精一杯努力をまいります。



## 県内視察

教育・警察委員会の県内視察では岐阜農林高校や各務原警察署が毎月行っている防災訓練や、古川小学校と併設されている飛騨古城特別支援学校、飛騨の山々の安全を守ってくれている神岡警部交番内の山岳救助隊の活動、岐阜県警察学校が取り組んでいる若手警察官の育成などを視察させていただきました。その他に、アーチェリー協会が開催している活動を視察させていただいたり幅広いジャンルの県内の活動を視察させていただきました。

古川小学校のように特別支援学校と併設している小学校は全国的にも珍しいケースでありますので、このように必要性が高く岐阜県が他県に誇れる政策はどんどん推進していけるように今後も努力をしていきたいと思っております。



## 大河ドラマを活用した観光政策について

**県が主体となった市町村と連携した観光政策について**  
大河ドラマで放送される「軍師官兵衛」にともない作中で必ず登場する本県を代表とする竹中半兵衛公等を活用した観光政策を進めたらどうかとの思いで質問をさせていただきましたが、観光交流推進局長よりさっそく取り組んでいくのご答弁をいただきました。

**中山道沿いの公衆トイレの整備について**

現在の中山道の公衆トイレは統一感がなく、バリアフリー化も進んでいないので観光客に喜んでもらえるような整備を進めてもらいたいとの思いで質問させていただきましたが、観光交流推進局長よりアンケート調査を実施しその結果を踏まえて取り組んでいきたいのご答弁をいただきました。



## 日本を学ぶ教育について

**全国学力テストにおける国語の結果についての考え方及び教育ビジョンへの活用について**

グローバル社会が進む中、英語の教育は進んでいますが母国語である国語の教育がおろそかになってはいけないとの思いで質問をさせていただいたところ、教育長より学力テストの結果を踏まえて教育ビジョンに反映していただけることとなりました。

**正しい日本地図を教室に配布する取り組みについて**

領土問題などが深刻化する現代において子供たちに図形から正しい日本の形を知ってもらい、その環境を私たち大人が子供たちのために作っていかなくてはならないとの思いで、熊本県の方法を紹介しながら質問をさせていただきましたが、教育長より前向きなご答弁をいただく事ができました。



## 県外視察

教育・警察委員会としては併設型の中高一貫教育やプロスポーツ選手の育成で有名な青森県にある青森山田高校や、全国学力テストで小学校、中学校ともに6回連続で1位を達成している秋田県の学力向上の取り組みや、実際の教育現場である秋田市立桜小学校を視察させていただきました。着実な基礎学力の向上や応用力の向上、そして挨拶などの当たり前事が出来る子供を育てることが重要だということを教えていただきました。循環社会・防災特別委員会では平成23年の台風で甚大な被害が発生した三重県紀宝町の災害現場や防災拠点施設を視察させていただきました。その他にも4月には同期の郷県議、高殿県議と共に熊本県に視察にうかがい熊本県のエネルギー政策等を勉強してまいりました。

今後も県外視察で得た他県の特筆すべき先進事例を県として取り組んでもらえるように努力していきたいと思っております。

